

## 北海道支部 第2回都市・地域セミナーの開催報告

### ーガーデンによるまちづくり～花のまちの商店街の取り組み～

山下 昌彦 日本都市計画学会北海道支部 幹事

#### 1. はじめに

日本都市計画学会北海道支部では、平成29年9月9日（土）に第2回の都市・地域セミナーとして、商店街の通り全体をガーデンにしている恵み野商店街（恵庭市）の取り組みをテーマに取り上げ開催しましたので、その概要を報告します。

参加者は15名で、商店街の現地見学のあと、講演会・懇談会を行いガーデンによるまちづくりについて理解や議論を深めました。

#### 2. 第1部 恵み野商店街の見学会

恵み野商店会会長 小笠原 剛氏と恵み野商店会ガーデンプロデューサー 内倉 真裕美氏の案内のもと、恵み野駅からスタートし商店街の店前に作られた特色あるガーデンギャラリーを見学しました。各ポイントでは、案内人やガーデンの整備担当者に説明をいただきました。

#### 3. 第2部 講演会「商店街ガーデンギャラリーの創造」

会場の恵庭リサーチ・ビジネスパークに移動し、内倉真裕美氏による講演会が始まりました。恵み野の花のまちづくりは1990年ころからガーデニングをする家が増えたことから始まり、1995年の花のまちづくりコンクール（建設大臣賞）受賞など、長年にわたり全国から注目されてきました。

最近では2014年～2016年の商店街バリアフリー工事に合わせ、店先に駐車帯の設置と店前の植樹マスの全面改修を行いました。店舗のイメージに合わせたガーデンづくりやローメンテナンスへの配慮など、地域の方々が親しみやすく、取り組みやすくなったのが特色で、2015年緑の環境デザイン賞を獲得しました。整備後はガーデンのスペースを活用した「晩めし市」や「恵み野夏まつり」など魅力的なイベントが開催されており、花のまちづくりが地域の楽しい取り組みに繋がっています。



恵み野商店街の見学会のようす



#### 3. 第3部 懇談会

内倉氏の講演会のあと、ガーデンアイランド北海道事務局長の有山 忠男氏のコーディネートで、パネリストの内倉氏、小笠原氏にセミナー参加者も交え懇談会を開催しました。

懇談会では、花のまちづくりを通じた商店街の人たちの意識の変化や地域を巻き込むことの大切さ、商店街の世代交代が進んで若い世代が中心になっていること、恵み野の地域ブランド力が向上していることなどについて様々な質問・意見が交わされました。

特に、花のまちづくりの効果については、取り組みが始まった当初は「花づくりをしても人は来ない」と言われていましたが、市民を巻き込んだ取り組みが進むにつれ参加・協力の輪が広がり、現在恵み野では住宅を求める人が増え地価が上がっていたり、「恵み野でやりたい」と思う店舗オーナーも増えているそうです。今後もガーデンや駐車帯が付加価値を呼び、オーナーが店舗をよりスムーズに貸せたり、若い商店主がますます活躍できるような商店街となることが期待されています。

#### 4. おわりに

当日は天候にも恵まれ、商店街を含めた住宅地一帯では市民向けのオープンガーデンのイベントも開催されていました。

今回は恵み野のガーデンギャラリーの豊かな空間と、それを支える地域の方々の花のまちづくりに対する熱意を間近に感じ取れた大変有意義なセミナーでした。講師、パネリスト、コーディネータをはじめご参加いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。



講演会・懇談会のようす

